

第2次 安芸高田市  
まち・ひと・しごと創生  
総合戦略

2020年（R2）3月

安芸高田市





## 目次

1. 2015年（H27）10月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検証	1
2. 第2次総合戦略策定の必要性と方針	6
3. 第2次総合戦略の基本目標と具体的施策	7
I 安心して住み続けられる環境をつくる事業	13
II 人をつなげる事業	25
III ここにしかない歴史・文化を未来につなげる事業	36
IV 循環の「環」をつなげる事業	40
4. 資料	43

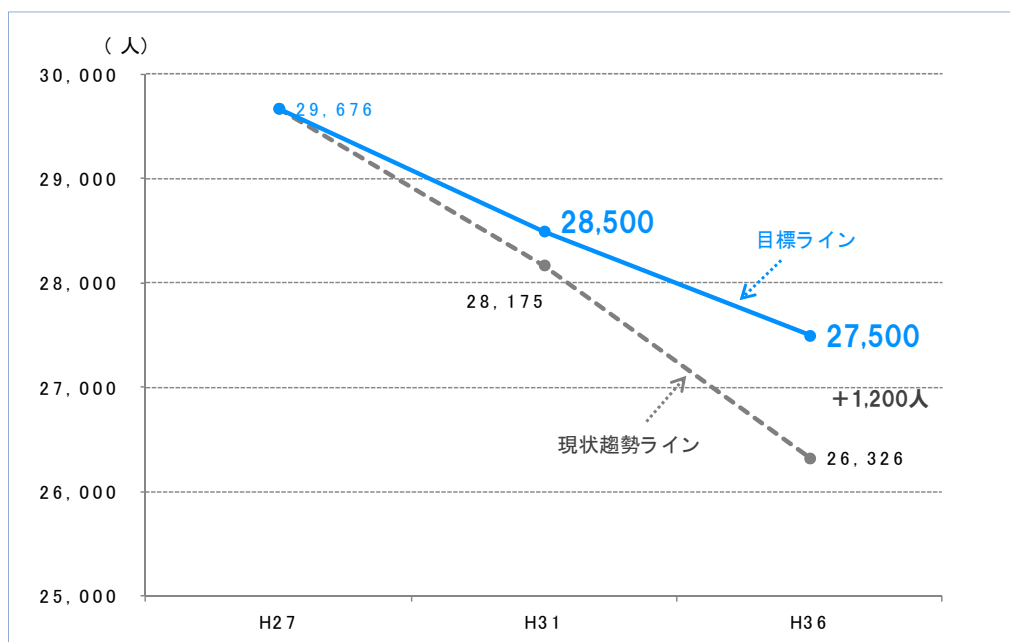
## 1. 2015年（H27）10月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検証

2015年（H27）10月に策定した安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第1次総合戦略」という。）では、2015年度（H27）～2019年度（R1）までの、5か年の目標や施策の基本的方向、具体的施策を定めました。

### （1）第1次総合戦略に掲げた目標人口

国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、2024年（R6）の安芸高田市の人口は、26,326人となっています。第1次総合戦略では、この人口推計を現状趨勢ラインとして、2024年（R6）の目標人口をプラス1,200人の27,500人と設定しました。

図3-1 総合計画における目標人口



※出典：日本の地域別将来推計人口（平成25年3月、国立社会保障・人口問題研究所）に基づき作図

### （2）目標人口の実現に向けた方策

第1次総合戦略で設定した目標人口を達成するため、出生率向上、転出の抑止、転入の促進に取り組むこととし、それぞれ目標数値を掲げました。

#### ①出生率の設定

- 安芸高田市の現状（2008年（H20）～2012年（H24））の出生率は、1.66となっています。
- 過去30年間では、出生率は1983年（S58）～1987年（S62）が最大で1.96となっています。
- 国の中長期展望では、国民の希望が実現した場合の出生率（国民希望出生率）として1.80が設定されています。



- こうした状況に配慮し、安芸高田市では、目標とする2015年（H27）以降の出生率として以下を設定します。

■出生率 1.80

## ②若者流出抑止の設定

- 10～19歳が15～24歳に移行する際において、長期間にわたって200人前後の転出超過が続いています。
- この流出の抑止を図り、生産年齢人口の確保を目指すことが喫緊の課題となっています。



- 目標人口の確保に必要な移動率の目標改善率として、以下を設定します。

### ■10～19歳の移動改善率 30%

この改善率は、現状の移動率 11～14%程度を、8～10%程度まで下げることが目標としています。

## ③U I ターン促進の設定

- 現状において、25歳以降の生産年齢世代で転入の動きがみられます。
- 総合計画においてもU I ターンの促進を図ることとしています。これは、生産年齢人口の減少抑止対策として有効な手法となります。



- 総合計画の検討結果を参考として、目標値を以下のように設定します。

### ■U I ターン世帯数

- ◇年4組の30歳代前半夫婦が4歳以下の子どもを連れてU I ターン
- ◇年4組の20歳代夫婦がU I ターン
- ◇年4組の60歳代前半夫婦（定年退職後）がU I ターン

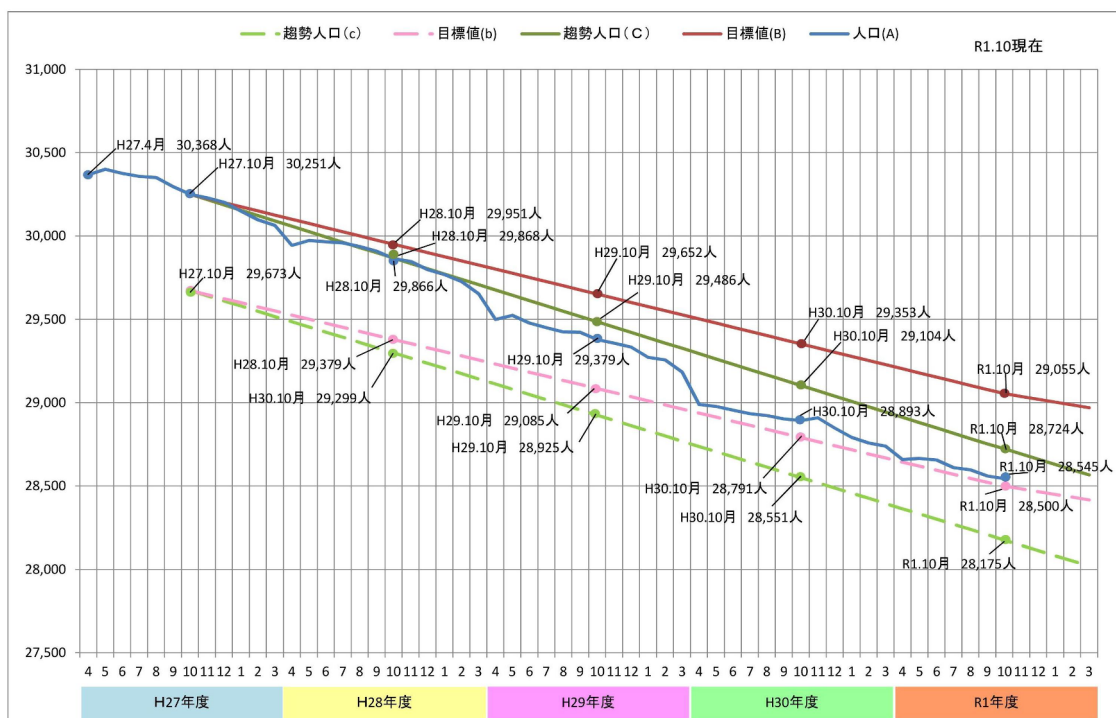
## (3) 第1次総合戦略で掲げた目標の検証

### ①人口の推移

2019年度（R1）の目標人口28,500人、趨勢人口28,175人は、国勢調査ベースの数字であるため、毎月数字を把握できる住民基本台帳ベースに置き換えて人口をフォローしています。

当初は概ね趨勢人口と同じくらいの水準で推移していましたが、2019年（R1）10月の時点では趨勢人口を割り込む状況になっています。

安芸高田市住基人口の推移

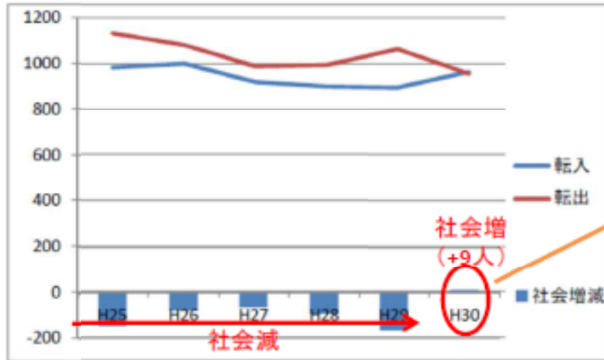


②人口の社会増減と自然増減

人口全体では趨勢人口を下回る状況になっていますが、転入者と転出者の差を表す「社会増減」については、2018年度（H30）に転入が転出を上回る「社会増」の状態になりました。

生まれる人数と亡くなる人数の差を表す「自然増減」については、本市の人口構造上「自然増」の状態にすることは困難ですが、「社会増」の状態を継続できるよう取り組みます。

【安芸高田市全体の転入・転出】



転出が転入を上回る  
「社会減」の状態が継続

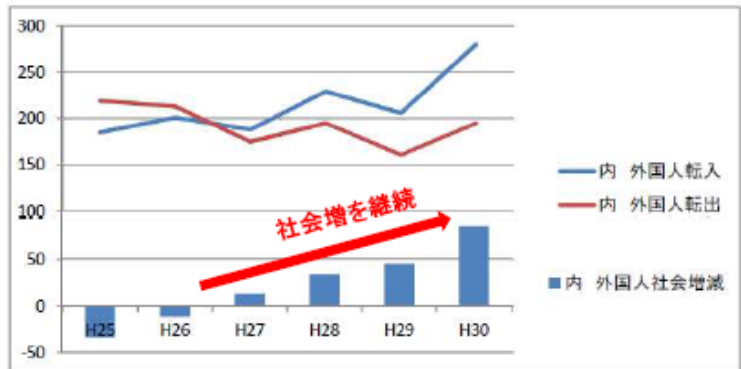
平成30年度  
初めて「社会増」を実現

【住民基本台帳異動届受付日ベース】

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
転入	984人	1,000人	921人	901人	896人	965人
転出	1,133人	1,081人	989人	995人	1,064人	956人
社会増減	△149人	△81人	△68人	△94人	△168人	+9人

社会増になった要因は、これまで総合的に人口減対策に取り組んできたことが効果を上げ始めたためと考えますが、大きな特徴としては、市の産業の担い手として多くの外国人の転入が続く状況にあり、外国人に限って見ると2015年度（H27）から社会増を継続しています。

【うち 外国人の転入・転出】



### ③出生率の推移

合計特殊出生率は、15歳から49歳までの各年齢の女性の数を分母とし、それぞれの年齢の女性が設定期間中に産んだ子どもの数を分子として得られた割合を足し合わせて得られる数値です。

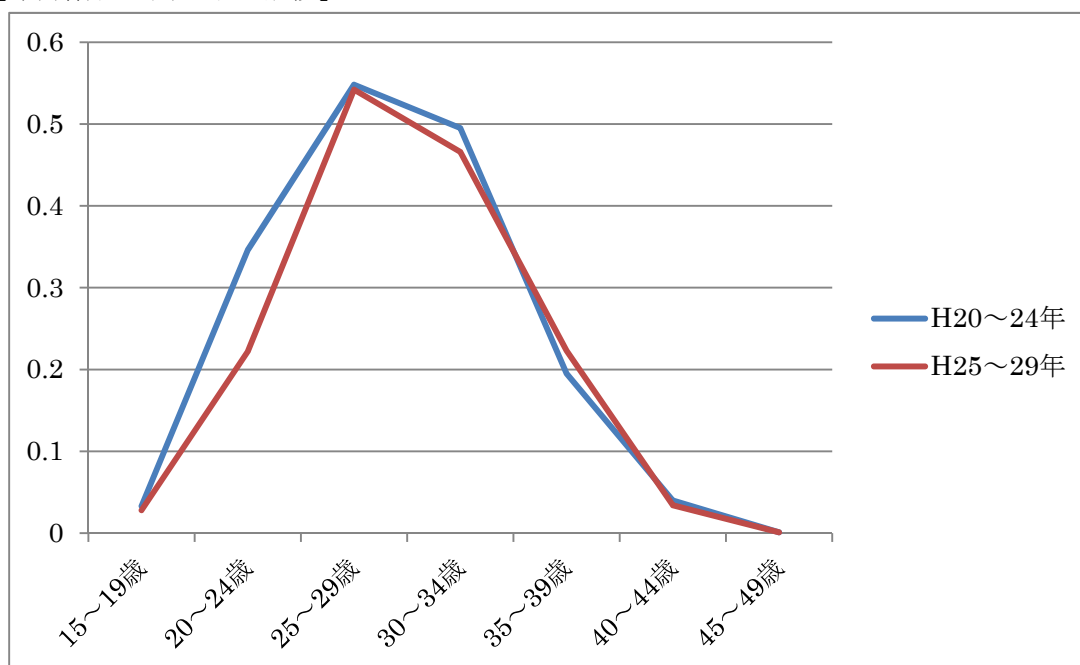
第1次総合戦略策定時の最新の市町村別合計特殊出生率の設定期間は、2008年（H20）から2012年（H24）までの5年間で、本市の合計特殊出生率は1.66でした。2013年（H25）から2017年（H29）までの5年間についての結果は発表されていませんが、基になる統計から推計すると1.52となります。

	H20～24 合計特殊出生率	H25～29 合計特殊出生率（推計）
合計特殊出生率	1.66	1.52
期間出生数	993人	968人

#### 【年齢階級別出生率（対象女性人数：国調人口）】

年齢階級区分	H22～24 年齢階級別出生率 (対象女性人数：H22 国調)	H25～29 年年齢階級別出生率 (対象女性人数：H27 国調)
15～19歳	0.033 (572人)	0.028 (539人)
20～24歳	0.346 (524人)	0.222 (463人)
25～29歳	0.548 (593人)	0.542 (520人)
30～34歳	0.495 (676人)	0.466 (577人)
35～39歳	0.195 (850人)	0.223 (685人)
40～44歳	0.040 (746人)	0.034 (844人)
45～49歳	0.001 (743人)	0.001 (729人)
合計	1.658 (4,704人)	1.516 (4,357人)

#### 【年齢階級別出生率の推移】



年齢階級別出生率を比較してみると、H25～29の山が全体的にやや低くなり、少し高年齢の方向に移動しました。

子どもを産み、育てやすい環境を整え、多くの子育て世代の女性に住んでいただけるようにしていく必要があります。

#### ④若者の流出抑止

若者世代の転出超過の状況の推移を見てみると、2017年度（H29）までは概ね同じ傾向が続いていますが、2018年度（H30）に20～24歳の転出超過の幅が小さくなりました。転入者が大きく増えたことによるもので、外国人労働者の転入が大きく増えたためです。

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
15～19歳転入者数	76人	70人	62人	71人
15～19歳転出者数	79人	77人	73人	81人
差異	▲3人	▲7人	▲11人	▲10人
20～24歳転入者数	183人	184人	192人	226人
20～24歳転出者数	239人	228人	237人	234人
差異	▲56人	▲44人	▲45人	▲8人
合計差異	▲59人	▲51人	▲56人	▲18人

目標設定時の意図は、若者が市外に転出するのを抑えることにありましたが、その状況については改善されていませんので、引き続き取組を進める必要があります。

一方で、市の産業の担い手として外国人が多く転入してくるのに応え、働きやすい環境を整えていく必要もあります。

#### ⑤UIターンの促進

目標として掲げるUターン、Iターンの区分を考えることが難しいため、転入者数の推移をフォローしています。

H27年度							H28年度						
世帯年代	単身	夫婦のみ	夫婦+子	片親+子	内子が4歳以下	計	単身	夫婦のみ	夫婦+子	片親+子	内子が4歳以下	計	
10代	75					75	64					64	
20代	262	20	8	6	14	296	287	11	4	6	8	308	
30代	96	12	22	7	25	137	112	6	26	14	27	158	
40代	48	6	8	7	3	69	50	5	5	6	2	66	
50代	39	10	2	3		54	33	3	1	3		40	
60代	33	6				39	25	10	1			36	
70代	14	6	1			21	20	3				23	
80～	19	1				20	16	3				19	
計	586	61	41	23	42	711	607	41	37	29	37	714	

H29年度							H30年度						
世帯年代	単身	夫婦のみ	夫婦+子	片親+子	内子が4歳以下	計	単身	夫婦のみ	夫婦+子	片親+子	内子が4歳以下	計	
10代	63	1				64	64					64	
20代	286	16	8	4	13	314	336	10	10	6	15	377	
30代	113	9	20	7	21	149	125	10	16	9	20	180	
40代	46	6	2	7	1	61	55	4	9	6	3	77	
50代	35	2	2	2		41	42	10	2			54	
60代	24	3				27	25	7				32	
70代	14	8				22	18	5	1			24	
80～	17					17	8	2				10	
計	598	45	32	20	35	695	673	48	38	21	38	818	

転入者自体は増加傾向にありますが、その多くは単身で市内企業への就職・転勤者で、外国人労働者も多いと思われます。

ターゲットとしている世帯単位での転入者については概ね横ばいで、さらなる取組が必要です。



## <第1次総合戦略の検証のまとめ>

### ①目標人口

人口全体では2018年（H30）10月時点で現状趨勢ラインを割り込む状況にあるものの、転入者と転出者の差を表す社会増減においては、2018年度（H30）に合併後初めての社会増（転入超過）を達成しました。

これまで総合的に取り組んできた人口減対策が効果を上げ始めたと考えられ、引き続き充実を図るとともに、当市の産業を支える上で欠くことのできない存在になった外国人が住み続けやすい環境の整備に力を入れる必要があります。

### ②出生率

2013年（H25）から2017年（H29）までの合計特殊出生率推計値が1.52と、5年前よりも下がる結果となりました。出産年齢もやや上がる傾向にあります。

子どもを産み、育てやすい環境を整え、多くの子育て世代の女性に住んでいただけるようにしていく必要があります。

### ③若者の流出抑止

若者の転出超過の傾向はやや抑えられてきたものの、目標までは至っていません。さらなる取組が必要です。

### ④UIターンの促進

単身での転入者は増加傾向であるものの、世帯単位での転入は概ね横ばいで、さらなる取組が必要です。また、転入した後の定住に繋げる施策にさらに力を入れる必要があります。

2015年（H27）の第1次総合戦略策定時に10年後の目標数値に対する5年経過時点の到達状況としては、いずれの項目とも未達となっております。しかしながら、2018年度（H30）の人口が社会増に転ずるなど、さまざまな取組の成果が少しずつ出始めてきています。

これまでの取組を引き続き行うとともに、本市の魅力をさらに際立たせ、新しい時代の流れを取り入れた施策を行い、当初設定した目標数値を達成すべく進めてまいります。

## 2. 第2次総合戦略策定の必要性と方針

### （1）第2次総合戦略策定の必要性

2019年（R1）6月21日閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針」において、「地方においても、国の「総合戦略」を勘案し、地方創生の充実・強化に向け、切れ目ない取組を進めることが求められることから、各地方公共団体においては、現行の「地方版総合戦略」を検証し、次期「地方版総合戦略」の策定を進める必要がある」とされました。

本市としても、人口が社会増になるなどこれまでの種々の取組の成果が少しずつ出始めた良い流れを確固たるものにすべく、今後の本市の人口減対策、地方創生の方針を第2次総合戦略に示し、全市を挙げて取り組むこととします。

### （2）第2次総合戦略の方針

第1次総合戦略では、同時期に策定された「総合計画」との整合を図ることを強く意識するあまり、「総合計画」と同じテーマを掲げ、「総合計画」で挙げた取組を漏れのないように取り上げたため、結果として総花的な印象になったことは否めず、取組が「総合戦略」で掲げた数値目標の達成にどう結び付くのか明確になっていませんでした。

その反省を踏まえ、第2次総合戦略では、本市の人口減対策、地方創生に向けた取組の特徴を表すキーワードを打ち出し、第2次総合戦略に掲げた取組が、出生率の改善、若者の流出抑止、UIターンの促進にどのように結び付くかを明確に示すこととします。

また、SDGs、Society5.0など新しい考え方を取り入れ、新しい時代の流れを力にした総合戦略を策定します。

### 3. 第2次総合戦略の基本目標と具体的施策

#### (1) 第2次総合戦略の基本目標

#### 今後も、安芸高田らしさを維持しながら 持続的に発展していける姿を示す

##### ①安芸高田らしさ

安芸高田市の魅力・強み

- ・大都市近郊にありながら、自然豊かな環境である
- ・この地域にしかない独特の歴史・文化がある

安芸高田市の魅力・強みを  
持続可能なものにする

##### ②持続的に発展していける

地域を持続可能にするため、必要な担い手を継続的に確保する

- ・地域の誰もが活躍できる環境をつくる
- ・地域の若手など、担い手候補の育成・支援をする
- ・地域の担い手になる人を市外から入れる

地域を持続可能にするため  
の取組の方向性

- 「持続可能な地域をつくる」「地域の誰もが活躍できる（誰1人取り残さない）環境をつくる」ことをテーマに、SDGs（持続可能な開発目標）の理念を取り入れた総合戦略とする。
- 課題の解決に、Society5.0の時代に即した新たな技術を活用することに積極的に取り組む。

#### (2) 第2次総合戦略の全体像

(1)の基本目標をもとに、次のページのとおり第2次総合戦略の全体像をまとめました。

安芸高田らしさを維持しながら持続的に発展していく取組を行う基盤となる「Ⅰ 安心して住み続けられる環境」をしっかりとつくり、その上に「Ⅱ 人をつなげる」事業を載せて「地域の活動を持続可能」にし、「Ⅲ ここにしかない歴史・文化を未来につなげる」事業を載せて「地域の魅力を持続可能」にするイメージを示しています。

また、中山間地域の優位性を活かせる「Ⅳ 循環型社会」の構築にも併せて取り組んでいくことを示しています。


これらの4つの事業を柱とし、25の施策を進めることで実現を目指します。

## 第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

### 【第2次総合戦略策定の目的】

今後も、安芸高田らしさを維持しながら、持続的に発展していける姿を示す

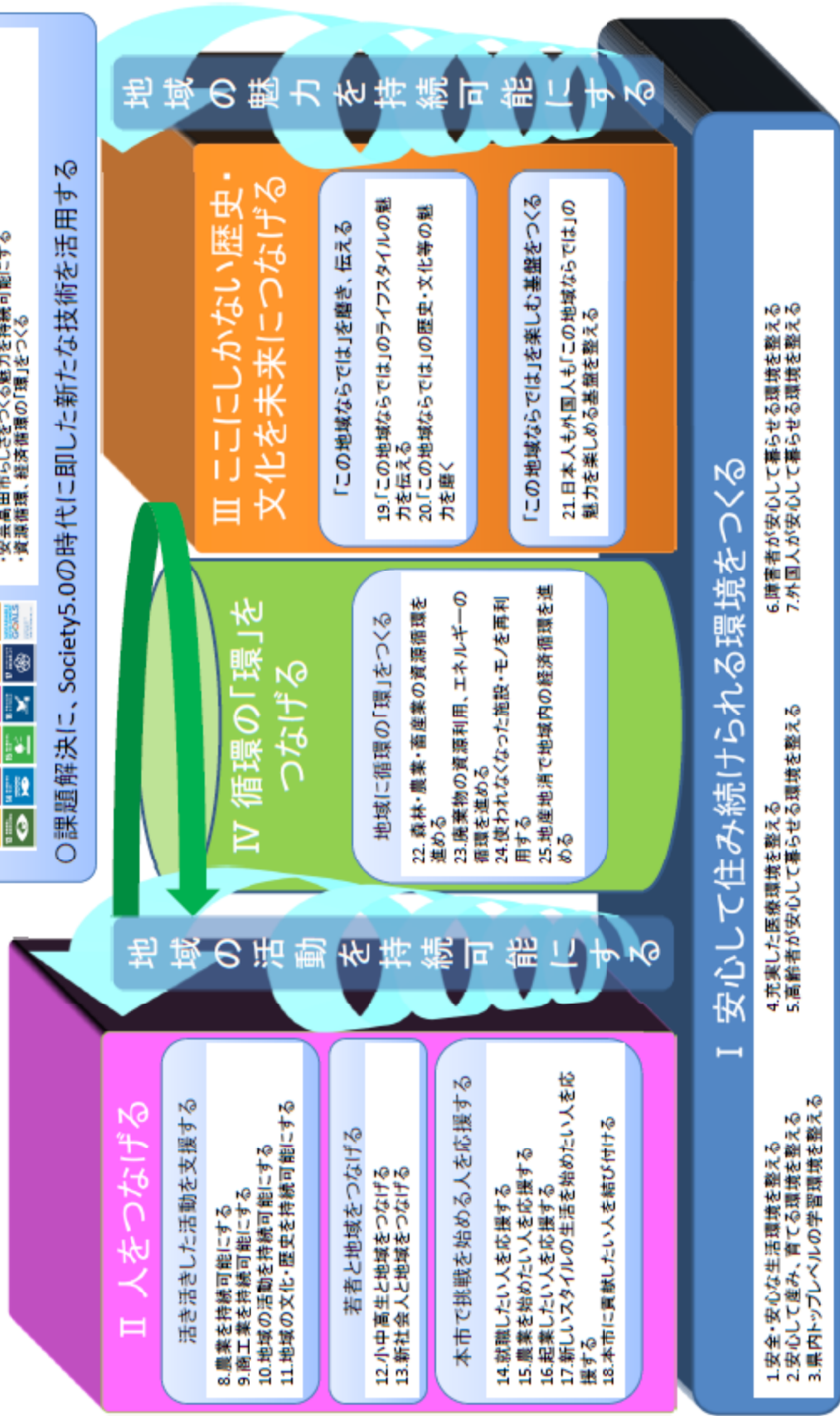
○SDGsの理念を通じて、豊かで活力のある未来をつくる



**【SDGsの理念】**  
 誰もが置き去りにされることのない、持続可能で多様性のある社会を実現する

- ・誰もが安心して住み続けられる環境をつくる
- ・地域の活動・営みを持続可能にする
- ・安芸高田市らしさをつくる魅力を持続可能にする
- ・資源循環、経済循環の「環」をつくる

○課題解決に、Society5.0の時代に即した新たな技術を活用する



### (3) 第2次総合戦略の具体的施策

25の具体的施策の推進のために、それぞれテーマを掲げて取組を進めていきます。

取組の推進にあたっては、それぞれ重要業績評価指標（KPI）を掲げて、進捗状況や効果を毎年確認し、必要に応じて総合戦略懇話会等の意見を反映しながら検証・改訂を行います。KPIの設定は、現状値を2018年度（H30）とし、目標値を2024年度（R6）とします。

### (4) SDGsの理念の反映

今回の第2次総合戦略を策定するにあたって、SDGsの理念の反映を意識しました。

SDGs（エスディーゼイズ）は、持続的な開発目標（Sustainable Development Goals）の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で決められた国際社会共通の目標です。このサミットでは、2015年から2030年までの長期的な開発の指針として、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。この文書の中核を成す「持続可能な開発目標」をSDGsと呼んでいるのです。

SDGsは、17の目標と169のターゲット（具体的な目標）で構成されており、次のようなロゴマークを用いています。



貧困や飢餓といった問題から、働きがいから気候変動まで、現在の世界が抱えている課題を包括的に掲げていることがお分かりいただけると思います。この世界が、50年後も、100年後も、自分たちの孫の代よりずっと先まで持続的であるように、当面2030年まで先進国も発展途上国も共通の課題に取り組んでいこうというものです。

最近では、投資家は企業への投資をする際に、その会社の財務情報だけでなく、環境や社会への責任を果たしているかどうかを重視するようになってきており、SDGsを意識することは、必須の課題になりつつあります。

もちろんSDGsは、世界の指導者や企業だけが意識すべきものでなく、私たち一人ひとりにも関わりのあるものです。

そこで、私たちの安芸高田市が、50年後も、100年後も、持続可能であるようにと考えたとき、この施策は何を目的に行っているかを意識するために、施策ごとに関係の深いSDGsのラベルを貼り付けることとしました。今後の施策の方向性の検討の基準の一つとしていきたいと考えています。

### (5) 総合計画との整合

「総合戦略」にまとめる取組は、「総合計画」に掲げる取組のうち、人口減対策やしごとづくりなど地方創生に関わるものに特化して抜き出したものになります。

今回策定する「第2次安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策と「第2次安芸高田市総合計画」の施策目標の関係を次のように整理しました。

第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略		第2次安芸高田市総合計画
事業	施策	施策目標
①安心して住み続けられる環境をつくる事業	1. 安全・安心な生活環境を整える	03 公共交通体系の整備、04 情報基盤の整備、05 上下水道の整備、14 消防体制の充実、15 防災体制の充実、16 防犯・安全の推進
	2. 安心して産み、育てる環境を整える	06 住宅の整備、12 子育て環境の充実、17 保健・健康づくりの推進
	3. 県内トップレベルの学習環境を整える	07 生きる力を育む教育の充実、08 家庭・地域に信頼される学校づくり、09 安全で豊かな教育環境の整備
	4. 充実した医療環境を整える	18 医療体制の充実
	5. 高齢者が安心して暮らせる環境を整える	19 高齢者福祉の充実
	6. 障害者が安心して暮らせる環境を整える	20 障害者福祉の充実
	7. 外国人が安心して暮らせる環境を整える	06 住宅の整備、29 多文化共生の推進
②人をつなげる事業	8. 農業を持続可能にする	01 個性あるまちづくりの推進、30 農業の振興
	9. 商工業を持続可能にする	01 個性あるまちづくりの推進、32 商工業の振興、33 就労の促進
	10. 地域の活動を持続可能にする	27 参加と協働によるまちづくりの推進
	11. 地域の文化・歴史を持続可能にする	24 歴史・文化の保護・継承と活用
	12. 小中高生と地域をつなげる	08 家庭・地域に信頼される学校づくり、10 生涯学習活動の充実
	13. 新社会人と地域をつなげる	33 就労の促進
	14. 就職したい人を応援する	33 就労の促進
	15. 農業を始めたい人を応援する	06 住宅の整備、30 農業の振興、33 就労の促進
	16. 起業したい人を応援する	06 住宅の整備、33 就労の促進
	17. 新しいスタイルの生活を始めた人 人を応援する	06 住宅の整備、33 就労の促進
18. 本市に貢献したい人を結び付ける	27 参加と協働によるまちづくりの推進、32 商工業の振興、34 行財政改革の推進	
③ここにしかない歴史・文化を未来につなげる事業	19. 「この地域ならではの」のライフスタイルの魅力を伝える	01 個性あるまちづくりの推進、26 観光・交流の振興
	20. 「この地域ならではの」の歴史・文化等の魅力を磨く	10 生涯学習活動の充実、24 歴史・文化の保護・継承と活用、26 観光・交流の振興
	21. 日本人も外国人も「この地域ならではの」の魅力を楽しめる基盤をつくる	03 公共交通体系の整備、04 情報基盤の整備、26 観光・交流の振興

④循環の「環」 をつなげる事 業	22. 森林・農業・畜産業の資源循環を進める	01 個性あるまちづくりの推進、22 環境にやさしい社会の形成、30 農業の振興、31 林業・水産業の振興
	23. 廃棄物の資源利用、エネルギーの循環を進める	22 環境にやさしい社会の形成、23 循環型社会の構築と生活衛生対策の推進
	24. 使われなくなった施設・モノを再利用する	06 住宅の整備
	25. 地産地消で地域内の経済循環を進める	30 農業の振興、32 商工業の振興

(1) に示した「安芸高田らしさ」を形づくる本市の歴史・文化資産や、本市でこれまで行われてきた営みを持続可能なものにし、地域で生まれる新たな発展の芽を地域総ぐるみで育てていくために、(2)、(3) に示した 25 の具体的施策を進めてまいります。

## 第 2 次総合戦略の具体的施策

## I 安心して住み続けられる環境をつくる事業

### (i) 基本目標

○誰もが置き去りにされることのない、持続可能で多様性のある社会を実現するために、本市に暮らす全ての人が安心して暮らすことができる基盤をつくります。

代表目標指標	現状値 (H30)	目標値 (R6)
合計特殊出生率 (推計)	1.52	1.80

### (ii) 講ずべき施策に関する基本方向

#### ■ 施策1 安全・安心な生活環境を整える

誰もが安全・安心に暮らせるよう、生活インフラの整備、防災・防犯の取組を進めます。

##### 取組テーマ

- 1-1 高速ネット環境を活用した情報伝達手段の充実確保
- 1-2 生活安全の充実
- 1-3 地域防災力の向上
- 1-4 安心・快適に暮らし続けられる道路の整備
- 1-5 安心・快適に暮らし続けられる上水道の整備
- 1-6 安心・快適に暮らし続けられる下水道の整備

##### 【SDGs ラベリング】



#### ■ 施策2 安心して産み、育てる環境を整える

子育て世代が安心して子どもを育てられるよう、住まいの確保、子育ての相談、子どもの保育・医療の支援を行います。

##### 取組テーマ

- 2-1 子育て世代の住まいの確保の支援
- 2-2 結婚を希望する人の支援
- 2-3 安心して子どもを保育できる環境の整備
- 2-4 子育ての支援体制の整備
- 2-5 子育て中の医療サポートの充実

##### 【SDGs ラベリング】



#### ■ 施策3 県内トップレベルの学習環境を整える

安芸高田市子どもたちが未来の社会の担い手として力を付けることができるよう、地域ぐるみで子どもたちの学習環境の整備に取り組みます。

##### 取組テーマ

- 3-1 地域とともにある学校づくり
- 3-2 学習環境の整備推進
- 3-3 児童生徒の資質・能力の育成
- 3-4 国際理解教育の推進
- 3-5 インクルーシブ教育\*の充実

##### 【SDGs ラベリング】



\* 共生社会の実現を目指して、障害のある者とない者が共に学ぶ仕組み



## ■施策4 充実した医療環境を整える

安芸高田市のどこに住んでいても安心して充実した医療を受けられるよう、救急医療体制、医療機関の相互連携を進めます。

### 取組テーマ

#### 4-1 充実した医療環境の整備

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策5 高齢者が安心して暮らせる環境を整える

高齢者がそれぞれの健康状況に応じて自分らしく生活できるよう、健康づくりと介護予防を推進し、地域での見守り活動の充実を推進します。

### 取組テーマ

#### 5-1 高齢者の地域での見守り活動の充実

#### 5-2 介護保険サービスの周知と適正化

#### 5-3 健康づくりと介護予防の推進

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策6 障害者が安心して暮らせる環境を整える

障害者がそれぞれの状況に応じた社会生活を送ることができるよう、障害福祉サービスの充実、社会参加の支援を推進します。

### 取組テーマ

#### 6-1 障害者の権利擁護と理解醸成

#### 6-2 障害者の相談体制の充実

#### 6-3 障害福祉サービスの充実

#### 6-4 障害者の自立と社会参加の促進

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策7 外国人が安心して暮らせる環境を整える

外国人がそれぞれの文化や宗教を尊重され、地域の一員として安心して生活することができるよう、多文化共生に対する理解の醸成、日本語教育・母国語教育等コミュニケーション支援、相談体制の充実を進めます。

### 取組テーマ

#### 7-1 外国人を事業の担い手として受け入れる支援



#### 7-2 外国人が安心して暮らせる環境整備



### 【SDG s ラベリング】







(iii) 具体的施策・施策ごとの重要業績評価指標




■ 施策1 安全・安心な生活環境を整える




取組テーマ 1-1	高速ネット環境を活用した情報伝達手段の充実確保		
<b>【SDG s ラベリング】</b>   9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられるまちづくりを			
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>あじさいネットの普及を図り、安全・安心な情報通信網を確保します。</li> <li>あじさいネットユーザーが選択できるサービス・性能を充実させ、顧客満足度の向上を図ります。</li> </ul>			総務部 情報管理課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	あじさいネットによるインターネット通信サービスのカバー率	81.5% (9,948/12,200)	90%

取組テーマ 1-2	生活安全の充実		
<b>【SDG s ラベリング】</b>   11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>街頭指導や交通安全運動期間中における交通安全テント村の開催等、関係機関・団体等と連携し、交通安全啓発を行い、事故防止対策の強化を図ります。</li> <li>地域の安全と安心を確保するため、青色防犯パトロール事業を通して、犯罪抑止の促進を図ります。</li> <li>地域安全推進員制度を活用し、地域ぐるみで犯罪から守る取り組みを促進します。</li> <li>不審電話や詐欺ハガキなどの最新情報を収集するとともに、警察等関係機関との連携により、迅速な情報提供を通じて意識啓発を推進し、消費者被害の防止に努めます。</li> </ul>			総務部 危機管理課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	交通死亡事故ゼロ (人口 1,000 人あたりの死者数)	0.143 人	0 人
	刑法犯犯罪率 (人口 1,000 人あたりの刑法犯数)	2.21 人	1.1 人
	特殊詐欺被害発生率 (人口 1,000 人あたりの件数)	0 件	0 件

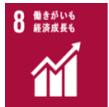

取組テーマ 1-3	地域防災力の向上		
<b>【SDG s ラベリング】</b>   11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災に関する情報が、外国人も含めた全ての住民に広く利用されるよう取り組みます。</li> <li>安芸高田市地域防災リーダー養成講習会を開催し、自主防災組織におけるリーダーを育成します。</li> <li>地域防災リーダーを中心とした地域での防災活動を支援します。</li> <li>避難情報を発令した際の市民の避難行動を促すため、自主防災組織による避難の呼びかけの体制づくりを支援します。</li> <li>消防団の装備を新鋭化することで、消防団活動の能力や安全性の向上を図ります。</li> <li>女性団員を含む消防団員の入団を促進し、地域に密着した消防力の向上に取り組みます。</li> </ul>			総務部 危機管理課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	安芸高田市地域防災リーダーの養成	91 人	256 人
	消防団員欠員の充足	95% (825/865)	98% (848/865)



取組テーマ 1-4	安心・快適に暮らし続けられる道路の整備		
<b>【SDG s ラベリング】</b>   9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられるまちづくりを			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、子ども、障害者にとって安全に利用できる道路の整備に取り組みます。</li> </ul>			建設部 すぐやる課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	安心安全な通学路対策実施済箇所数	15 か所 /16 か所	/31 か所




取組テーマ 1-5	安心・快適に暮らし続けられる上水道の整備		
<b>【SDG s ラベリング】</b>    6.安全な水とトイレを世界中に 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられるまちづくりを			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが清潔な水を安心して使える環境の整備に取り組みます。</li> </ul>			建設部 上下水道課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	水道普及率	76.5%	80%


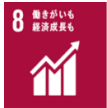

取組テーマ 1-6	安心・快適に暮らし続けられる下水道の整備		
【SDG s ラベリング】			
 6.安全な水とトイレを世界中に	 9.産業と技術革新の基盤をつくろう	 11.住み続けられるまちづくりを	6.安全な水とトイレを世界中に 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 11.住み続けられるまちづくりを
主 な 取 り 組 み			担 当
・誰もが衛生的な生活を営める環境の整備に取り組みます。			建設部 上下水道課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	水洗化率	70.0%	73%




## ■施策2 安心して産み、育てる環境を整える

取組テーマ 2-1	子育て世代の住まいの確保の支援		
【SDG s ラベリング】			
 8.働きがいも 経済成長も	 11.住み続けられるまちづくりを	8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを	
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・転入・婚活・子育て世帯向けの住宅団地について、民間事業者による住宅団地開発推進の支援を行います。</li> <li>・空き家の所有者に空き家情報バンクへの登録を推進し、空き家を利活用したい人とのマッチングを図ります。</li> <li>・空き家管理サポート及び管理代行サービスの活用を推進し、利活用されやすい空き家を増やします。</li> <li>・婚活・転入・子育て世帯の空き家購入及び必要な改修（リフォーム・リノベーション）を支援します。</li> <li>・短期間の安芸高田暮らしをする環境を提供することで、本市での生活のイメージを確認する機会を設け、将来の移住や居住に繋がります。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課 建設部 住宅政策課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	定住促進団地整備件数（累計）	49 件	100 件
	空き家の賃貸・売買成約件数（累計）	251 件	500 件




取組テーマ 2-2	結婚を希望する人の支援		
【SDGs ラベリング】			
		5.ジェンダー平等を実現しよう 11.住み続けられるまちづくりを	
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>月 1 回の結婚コーディネーター連絡会議で、結婚希望者の情報交換を行ないながら出会いの機会をつくります。</li> <li>交流イベントを開催し、婚活希望者同士の交流を促進するとともに、コーディネーターによる結婚希望者からの相談対応や、個別のお見合いの機会をつくります。</li> <li>イベント開催や結婚支援事業の市民への周知を徹底します。</li> </ul>			市民部 環境生活課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	結婚支援事業による成婚組数 (累計)	48 組	73 組



取組テーマ 2-3	安心して子どもを保育できる環境の整備		
【SDGs ラベリング】			
			5.ジェンダー平等を実現しよう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもを産む前と産んだ後の相談・支援体制を充実させ、安心して子どもを産むことができる体制をつくります。</li> <li>保育所・認定こども園の受け入れ体制を充実し、待機児童の発生を防止します。</li> <li>一時預かりやファミリーサポートセンター事業を充実させ、必要な時、安心して子どもを預けることができる環境を整えます。</li> <li>在宅育児世帯支援事業給付金を支給し、在宅での育児を希望する世帯を支援します。</li> </ul>			福祉保健部 子育て支援課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	保育所・認定子ども園における待機児童数	1 人	0 人



取組テーマ 2-4	子育ての支援体制の整備		
【SDGs ラベリング】			
			5.ジェンダー平等を実現しよう 8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所・認定こども園での園庭開放を進め、地域に密着した子育て相談の機会をつくります。</li> <li>家庭児童相談員、母子・父子自立支援員、子育て支援員を配置し、子育ての相談支援体制を充実させます。</li> <li>こども発達支援センターの機能を充実させ、子どもそれぞれの発達に合わせた支援を行います。</li> <li>ICT 等を活用した相談体制の充実を検討します。</li> </ul>			福祉保健部 子育て支援課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	保育所・認定子ども園を利用した地域密着型子育て支援サービス利用者数	942 人	1,000 人




取組テーマ 2-5	子育て中の医療サポートの充実		
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 5.ジェンダー平等を実現しよう 11.住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>乳児医療支援の対象を高校卒業までに拡大する施策を継続し、子育て世代の経済的負担の軽減、児童の疾病の早期発見・早期治療を可能にします。</li> <li>(再掲) ICT 等を活用した相談体制の充実を検討します。</li> </ul>			福祉保健部 保険医療課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	小中高生の医療費自己負担分に対する市の助成率	81.3%	82%




### ■施策3 県内トップレベルの学習環境を整える

取組テーマ 3-1	地域とともにある学校づくり		
【SDG s ラベリング】			
			4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校・家庭・地域の連携体制を構築し、情報及び課題・目標・ビジョン等、共有の好循環を作ります。(コミュニティスクールの推進)</li> <li>ふるさと安芸高田に誇りと愛着を持つ教育を推進します。(安芸高田ふるさと学の推進、地域の人材を活用した学習の推進)</li> </ul>			教育委員会 学校教育課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えられる児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査の質問項目)	小学校：52.6% 中学校：48.4%	小学校：70% 中学校：70%




取組テーマ 3-2	学習環境の整備推進		
【SDG s ラベリング】			
		4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを	
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>1人に1台のパソコン環境を整備するほか、ICT機器を有効活用し、一人ひとりの理解度に応じた学習や発展的な学びを実践します。</li> <li>教員等のICT活用をサポートするICT支援員を配置します。</li> <li>児童生徒が学びたいと思い、意欲的に活動できる教育環境を整備します。(学校トイレの洋式化、照明のLED化他)</li> </ul>			教育委員会 教育総務課 学校教育課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	学校へ行くのが楽しいと回答した児童・生徒の割合 (広島県基礎・基本定着状況調査の質問項目)	小学校：91.4% 中学校：88.7%	小学校：95% 中学校：90%

取組テーマ 3-3		児童生徒の資質・能力の育成	
<b>【SDG s ラベリング】</b>   <p>4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを</p>			
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>「学び合い」の授業をとおして、全ての児童生徒の資質・能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等）を育てます。</li> <li>地域未来塾等、家庭・学校・地域が連携した学習支援活動を推進します。</li> </ul>			教育委員会 学校教育課 生涯学習課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	①全国学力・学習状況調査において正答率60%以上の児童生徒の割合 ②学びに向かう力に関する質問項目の肯定的評価の割合(全国学力・学習状況調査の質問項目)	①小学校 53.8% 中学校 56.2% ②小学校 76.1% 中学校 73.1%	①小学校 80% 中学校 80% ②小学校 80% 中学校 80%




取組テーマ 3-4		国際理解教育の推進	
<b>【SDG s ラベリング】</b>    <p>4.質の高い教育をみんなに 10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを</p>			
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>異文化交流・外国語教育を通して、異文化を理解し、国際社会の一員として主体的に行動するための態度・能力を育成します。</li> <li>外国語指導助手 (ALT) を適切に配置します。</li> <li>ニュージーランドの姉妹校 (ダーフィールドハイスクール) との交流を推進します。</li> </ul>			教育委員会 生涯学習課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	英語・外国語の勉強が好きと回答した児童生徒の割合 (全国学力調査質問紙及び安芸高田市の質問項目)	小学校 — 中学校 54.1%	小学校 80% 中学校 80%




取組テーマ 3-5		インクルーシブ教育の充実	
<b>【SDG s ラベリング】</b>    <p>4.質の高い教育をみんなに 10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを</p>			
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な学びに対応するための人員を配置し、教育支援体制の充実を図ります。</li> <li>児童生徒の実態に応じた学ぶ環境づくり(「特別支援学級」「通級による指導」「医療的ケア」等教育体制)を充実させます。</li> <li>特別支援教育支援員等を配置し、教育相談及び就学に係る連携を充実させます。</li> </ul>			教育委員会 学校教育課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	○特別支援教育に関する指導・支援の充実につなげるための校内研修を年に3回以上実施する学校の割合(広島県特別支援教育アンケート)	—	100%

## ■施策4 充実した医療環境を整える




取組テーマ 4-1	充実した医療環境の整備		
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての市民が、適切に診療を受けることができる体制を確保します。</li> <li>24時間365日に対応する初期救急医療の確保を図ります。</li> <li>中核病院である厚生連吉田総合病院の機能強化を支援し、市内の医療機関相互の連携を推進します。</li> </ul>			福祉保健部 健康長寿課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値(2018)	目標値(2024)
	人口10万人あたりの一般病院・診療所数	81.39	81.39

## ■施策5 高齢者が安心して暮らせる環境を整える




取組テーマ 5-1	高齢者の地域での見守り活動の充実		
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援員制度による高齢者の地域での見守り活動の充実を推進します。</li> <li>地域ぐるみの見守り活動の実施体制を構築し、支え合いの地域づくりを進めます。</li> </ul>			福祉保健部 健康長寿課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値(2018)	目標値(2024)
	生活支援制度により見守りをされる地域に居住する75歳以上高齢者の割合	55.6%	100%




取組テーマ 5-2	介護保険サービスの周知と適正化		
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険の利用方法や介護サービス等について周知を行い、情報提供や相談体制の充実を図ります。</li> <li>介護サービス事業者への適切指導・助言を通して、サービスの品質確保を図ります。</li> <li>介護サービス提供の指標となるケアプランの内容について点検を行い、ケアマネージャーに対して、必要な助言や指導を行います。</li> </ul>			福祉保健部 保険医療課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値(2018)	目標値(2024)
	要介護認定者の介護サービス受給割合	84.3%	85%









取組テーマ 5-3	健康づくりと介護予防の推進		
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健診、がん検診の受診勧奨を行い、受診率向上に努めます。</li> <li>・ 特定保健指導を行うとともに、生活習慣病の重症化予防を推進します。</li> <li>・ 地域に出向き、健康づくりや介護予防について、市民への啓発に努めます。</li> <li>・ 食生活改善推進協議会や健康あきたかた 21 推進協議会などの健康づくりを推進する団体と連携を図ります。</li> </ul>			福祉保健部 健康長寿課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	健康な高齢者の割合 (介護サービスを受給していない65歳以上の者の割合)	79.6%	78.5%

## ■施策 6 障害者が安心して暮らせる環境を整える

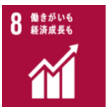


取組テーマ 6-1	障害者の権利擁護と理解醸成		
【SDG s ラベリング】			
			10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者が地域で安心安全な生活を送ることができるよう、権利擁護の取り組みを推進するとともに、成年後見制度の有効活用を推進します。</li> <li>・ 障害者に対する正しい理解促進に向けた啓発活動を推進します。</li> </ul>			福祉保健部 社会福祉課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	障害者の権利擁護支援の認知度 (アンケート調査による)	—	50%




取組テーマ 6-2	障害者の相談体制の充実		
【SDG s ラベリング】			
			10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者基幹相談支援センターを中心とする相談体制の構築により、障害者やその家族等に対する支援の充実を図ります。</li> </ul>			福祉保健部 社会福祉課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	障害者相談支援事業相談件数	4,434 件	4,500 件

取組テーマ 6-3	障害福祉サービスの充実		
【SDG s ラベリング】			
			10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者個人のニーズや実態に応じて、自立した日常生活や社会生活を営めるよう、居宅介護サービスや短期入所、日中活動サービスの量的・質的充実に努めます。</li> <li>・ 障害者が、入所や入院から地域生活に移行するための相談や必要な支援を行います。</li> <li>・ 障害者の居住支援のための機能を備えた複数の事業所・機関による地域生活支援システムの活用を図ります。</li> <li>・ 高齢化・重度化した障害者の受け入れ環境を整備するためのグループホームの整備を支援します。</li> </ul>			福祉保健部 社会福祉課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	障害福祉サービス利用者数	321 人/月	340 人/月

取組テーマ 6-4	障害者の自立と社会参加の促進		
【SDG s ラベリング】			
			10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労訓練等を通して、障害者の就労を促進します。(就労移行支援、就労継続支援 A 型、就労継続支援 B 型)</li> <li>・ 福祉以外の様々な分野と連携し、障害者の就労や活躍の場の確保を推進します。</li> </ul>			福祉保健部 社会福祉課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	福祉的就労者数	205 人/月	210 人/月

### ■ 施策 7 外国人が安心して暮らせる環境を整える

取組テーマ 7-1	外国人を事業の担い手として受け入れる支援		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人材を雇用する事業者との相談・連携の体制を構築します。</li> <li>・ 外国人材の住居確保について、雇用する事業者を支援します。</li> <li>・ 外国人材が、安芸高田市での生活に馴染むための研修機会と場所を提供します。</li> </ul>			市民部 人権多文化共生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	外国人材 (技能実習生・特定技能外国人)の人口	693 人	800 人

取組テーマ 7-2	外国人が安心して暮らせる環境整備		
<p>【SDG s ラベリング】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p>10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう</p>			
<b>主 な 取 り 組 み</b>			<b>担 当</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国籍市民から相談を受ける体制を充実させます。</li> <li>・ 外国籍市民に対する日本語教室、母国語教室を開催します。</li> <li>・ 外国籍市民との交流機会及び交流場所をつくり、多文化共生の推進に対する理解を促進します。</li> <li>・ 外国籍市民に配慮した多言語での情報発信を行います。</li> <li>・ 病院、金融機関等生活に密着した場での外国籍市民とのコミュニケーションを支援します。</li> </ul>			市民部 人権多文化共生推進課
<b>重要業績評価指標 (K P I)</b>	<b>指 標 名</b>	<b>現状値 (2018)</b>	<b>目標値 (2024)</b>
	外国籍の方が安芸高田市に住むことに肯定的な回答をする市民の割合	48.4%	70%

## II 人をつなげる事業

### (i) 基本目標

○地域でこれまで行ってきた産業、地域の営み、伝統芸能を持続可能にするため、地域にいる人同士を繋ぎ、外にいる人と地域を繋ぎ、次の時代をつくる担い手を育てます。

代表目標指標	現状値 (H30)	目標値 (R6)
人口の社会増減	+9 人	+30 人

### (ii) 講ずべき施策に関する基本方向

#### ■ 施策 8 農業を持続可能にする

地域の暮らしとともにある農業を持続可能にするため、地域ぐるみで農地を守り、地域ぐるみで農業の担い手を育てます。

##### 取組テーマ

- 8-1 農業法人の担い手確保の支援
- 8-2 新規就農者の支援
- 8-3 地域ぐるみの農地の保全の支援
- 8-4 農業者の経営基盤強化

##### 【SDG s ラベリング】



#### ■ 施策 9 商工業を持続可能にする

地域の商工業を持続可能にするため、担い手の育成・確保、事業承継の支援を行うとともに、新たに事業を始めやすい環境づくりを進めます。

##### 取組テーマ

- 9-1 商工業の担い手確保の支援
- 9-2 企業の事業規模拡大、新規誘致の支援

##### 【SDG s ラベリング】



#### ■ 施策 10 地域の活動を持続可能にする

これまで行ってきた地域の個性と魅力を活かした活動を持続可能にするため、地域ぐるみの担い手の確保を支援し、これまで以上に活動しやすい仕組みの構築を進めます。

##### 取組テーマ

- 10-1 市民が必要な情報を入手できる環境整備
- 10-2 地域活動の担い手の確保

##### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 11 地域の文化・歴史を持続可能にする

これまで受け継がれてきた地域の特徴ある伝統芸能・文化を持続可能にするため、継承する地域・団体の支援を行い、その魅力を広く伝え、関わる人を増やします。

### 取組テーマ

- 11-1 伝統芸能・文化の披露の場の確保
- 11-2 伝統芸能・文化の継承の支援

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 12 小中高生と地域をつなげる

地域の将来の担い手となる子どもたちの将来進む道を決める選択肢の中に、安芸高田市がしっかりと位置付けられるよう、地域で働く先輩や、地域の伝統文化を守る先輩と一緒に、地域の魅力や課題を学び、体験することを支援します。

### 取組テーマ

- 12-1 【再掲】地域とともにある学校づくり
- 12-2 地域の将来を支える人材育成

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 13 新社会人と地域をつなげる

地域の将来の担い手となる本市で働き始める若者たちが、業種を超えてお互いにつながり、地域とつながり、長く本市で働き、住み続けることを支援します。

### 取組テーマ

- 13-1 地域の若者同士のつながりをつくる

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 14 就職したい人を応援する

本市で働きたい人と、働き手を求める事業所のニーズを把握し、お互いのためになるマッチングを進めます。

### 取組テーマ

- 14-1 働きたい人のサポートの充実

### 【SDG s ラベリング】



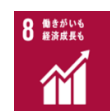
## ■施策 15 農業を始めたい人を応援する

本市で農業を始めたい人の希望をかなえられるよう、就農希望者を農業法人につなぎ、新規就農者の支援を行います。

### 取組テーマ

- 15-1 【再掲】農業法人の担い手確保の支援
- 15-2 【再掲】新規就農者の支援

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 16 起業したい人を応援する

本市で起業したい人の希望をかなえられるよう、起業希望者の相談、創業のサポートを進めます。

### 取組テーマ

#### 16-1 起業したい人の育成支援

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 17 新しいスタイルの生活を始めたい人を応援する

本市で新しい生活スタイルを始めたい人が長く本市で暮らしていけるよう、地域との繋がりづくり、仕事づくりを支援します。

### 取組テーマ

#### 17-1 地域おこし協力隊制度を利用した安芸高田暮らしの実現

### 【SDG s ラベリング】



## ■施策 18 本市に貢献したい人を結び付ける

本市の取組に賛同・支援していただく人を増やし、自らのスキルを地域の課題解決に活かしたい人とを結び付け、本市の「新たな担い手」づくりを進めます。

### 取組テーマ




- 18-1 本市に貢献したい人を増やす
- 18-2 本市に貢献したい企業を増やす
- 18-3 本市を応援する人を増やす

### 【SDG s ラベリング】







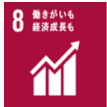

(iii) 具体的施策・施策ごとの重要業績評価指標

■ 施策 8 農業を持続可能にする




取組テーマ 8-1	農業法人の担い手確保の支援		
【SDG s ラベリング】			
 2 飢餓をゼロに	 8 働きがいも経済成長も	 11 住み続けられるまちづくりを	2. 飢餓をゼロに 8. 働きがいも 経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊による農業法人の仕事の情報発信を行います。</li> <li>・農業人フェア等、定住イベントへ参加して就農希望者を農業法人につないでいきます。</li> <li>・地元の高校生と農業法人の繋がる機会をつくりまします。</li> <li>・就農を目指して農業技術大学校に進学する若者を支援します。</li> <li>・農業の担い手の承継を支援します。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課 産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	農業法人への就職者数 (累計)	1人	15人

取組テーマ 8-2	新規就農者の支援		
【SDG s ラベリング】			
 2 飢餓をゼロに	 8 働きがいも経済成長も	 11 住み続けられるまちづくりを	2. 飢餓をゼロに 8. 働きがいも 経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業次世代人材投資資金（経営開始型）交付を通じた、新規就農者の営農開始直後の早期経営安定を支援します。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	農業次世代人材投資資金交付対象者数	10人	10人




取組テーマ 8-3	地域ぐるみの農地の保全の支援		
【SDG s ラベリング】			
 2 飢餓をゼロに	 11 住み続けられるまちづくりを	 17 パートナーシップで目標を達成しよう	2. 飢餓をゼロに 11. 住み続けられるまちづくりを 17. パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多面的機能支払交付金・中山間地域等直接支払交付金の交付対象農地を維持し、集落による農地保全活動を推進し、農地の荒廃を防ぎます。</li> <li>・人・農地プランや農地中間管理機構を利用して、担い手の農地集積を図ります。</li> <li>・担い手を中心としつつ、兼業農家や高齢者、女性等が相互に連携した地域での営農体制を構築します。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金により保全される農地の延べ面積	3,217ha	3,153ha

取組テーマ 8-4	農業者の経営基盤強化		
【SDGs ラベリング】			
			2. 飢餓をゼロに 8. 働きがいも 経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物販売額を増加させ、農業者の所得向上を図ることにより、持続可能で後継者を確保できる、「業としての農業」を構築します。</li> <li>農地の集約化を進めることで米の生産コスト低減を図り、価格低迷に対応する農業経営の推進を図ります。</li> <li>JA や県の指導機関等と連携し、消費者や市場ニーズの的確な把握を行い、新たな園芸作物・加工業務用作物等の選定・普及を図ります。</li> <li>産直市の施設整備と機能の充実を行い、農家所得の向上を図ります。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	JA 広島北部の農産物販売額	4,154 百万円	4,700 百万円




### ■施策 9 商工業を持続可能にする



取組テーマ 9-1	商工業者の担い手確保の支援		
【SDGs ラベリング】			
			8. 働きがいも 経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>商工業の担い手の確保のため、近隣市町高校生向けの合同企業説明会、職場体験等のキャリア教育に協力します。</li> <li>商工業者の事業承継に必要な人材、持続するために必要な雇用、生産性向上に必要な先端設備の導入など多様な面での伴走型支援を実施します。</li> <li>(再掲) 外国人材を活用している又は活用を検討している事業者との相談・連携の体制を構築します。</li> <li>(再掲) 外国人材の住居確保について、雇用する事業者を支援します。</li> <li>(再掲) 外国人材が、安芸高田市での生活に馴染むための研修機会と場所を提供します。</li> </ul>			市民部 人権多文化共生推進課 産業振興部 商工観光課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	企業面談事業者数 (累計)	—	600 件





取組テーマ 9-2	企業の事業規模拡大、新規誘致の支援		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>地元事業者の事業拡大を促すための設備投資、雇用拡大、土地購入等を奨励するとともに支援を図ります。</li> <li>企業立地を目指す企業誘致や IT 企業、ベンチャー・スタートアップ企業等多様な働き方をする企業のオフィス誘致など、市内産業の発展に取り組みます。</li> </ul>			産業振興部 商工観光課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	企業立地奨励金適用事業者数 (累計)	7 件	12 件
	お試しオフィス利用件数	—	30 件



### ■施策 10 地域の活動を持続可能にする

取組テーマ 10-1	市民が必要な情報を入手できる環境整備		
【SDG s ラベリング】			
			9.産業と技術革新の基盤をつくろう 10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や障害者も含めた誰もが、ホームページで提供される情報や機能を支障なく利用できるように取り組みます。</li> <li>ホームページ上で利用者の疑問等を一定程度解決できるよう、デザイン及び内容を変更・充実させます。</li> <li>市が保有する情報をオープンデータ化し、市民にとって有益な情報を活用できるようにします。</li> <li>ホームページを充実させ、市民にとっての利便性を向上させます。</li> </ul>			総務部 秘書広報室
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	ホームページアクセス数	1,844,305 件	1,918,000 件




取組テーマ 10-2	地域活動の担い手の確保		
【SDG s ラベリング】			
		11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう	
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題の解決に向け、地域の個性と魅力を活かした取組を地域振興組織と行政の協働により推進します。</li> <li>地域での活動に関わる事務量の軽減のため、行政からの支援の仕組みをシンプルに見直します。</li> <li>地域振興に関わる知識を増やし、知見を深めるため、他の地域の視察・研修等の機会の充実を図ります。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	新たな地域計画づくりに取り組む団体数	0	16




## ■施策 11 地域の文化・歴史を持続可能にする

取組テーマ 11-1	伝統芸能・文化の披露の場の確保		
<b>【SDG s ラベリング】</b>  			
11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が主催するイベントに文化団体の参加を推進します。</li> <li>・神楽やはやし田などの地域に残る伝統芸能の継承を推進します。</li> <li>・地域の伝統文化の掘り起こしと、地域の魅力の再発見を広く広報します。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	地域祭りに参加する文化団体数	9	15




取組テーマ 11-2	伝統芸能・文化の継承の支援		
<b>【SDG s ラベリング】</b>  			
11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市として継承すべき伝統芸能・文化を認定し、支援します。</li> <li>・文化・芸術、生涯学習活動を通じ、地域コミュニティの維持・活性化につなげます。</li> <li>・ふるさと学の推進により、継承活動を担う人材の育成に取り組みます。</li> </ul>			教育委員会 生涯学習課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	伝統文化指定文化財数	34	34

## ■施策 12 小中高生と地域をつなげる




取組テーマ 12-1	【再掲】地域とともにある学校づくり		
<b>【SDG s ラベリング】</b>   			
4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家庭・地域の連携体制を構築し、情報及び課題・目標・ビジョン等、共有の好循環を作ります。(コミュニティスクールの推進)</li> <li>・ふるさと安芸高田に誇りと愛着を持つ教育を推進します。(安芸高田ふるさと学の推進、地域の人材を活用した学習の推進)</li> </ul>			教育委員会 学校教育課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えられる児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査の質問項目)	小学校：52.6% 中学校：48.4%	小学校：70% 中学校：70%

取組テーマ 12-2	地域の将来を支える人材育成		
【SDG s ラベリング】			
			4.質の高い教育をみんなに 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田高校、向原高校それぞれの特色ある取組を市として支援します。</li> <li>市内小中学校との連携を深めていきます。</li> <li>吉田高校、向原高校の特色ある取組に魅力を感じた市外の高校生についても、広く受け入れることができる環境を整えていきます。</li> <li>吉田高校、向原高校の授業のカリキュラムに市民、市内企業等との関わりの機会を盛り込み、地域ぐるみで高校生の成長を支えます。</li> <li>(再掲) 市内高校生向けの合同企業説明会、職場体験等のキャリア教育に協力します。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	市内 2 高校の新入生の定員確保	65.8%	100%


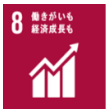

### ■施策 13 新社会人と地域をつなげる




取組テーマ 13-1	地域の若者同士のつながりをつくる		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、雇用した新社会人の人数を把握し、新社会人つながるプロジェクトへの参加を呼び掛けます。</li> <li>新社会人つながるプロジェクトとして、歓迎式、ボランティア、研修会、交流会などを継続して実施します。</li> <li>市をあげて社会人としてスタートをきる若者たちを祝う機運を高め、市内企業への定着を図ります。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	新社会人つながるプロジェクトへの参加割合	—	市内新社会人の 70%

## ■施策 14 就職したい人を応援する




取組テーマ 14-1	働きたい人のサポートの充実		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業所と連携を図り、U・Iターン者の仕事をあっせんします。</li> <li>市内の子育て世代等の女性の仕事をあっせんします。</li> <li>市内事業所の求人情報を詳しく分析し、事業所が望む人物像を明確にしていきます。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	しごと応援窓口を通じた求人充足数 (累計)	3人	25人

## ■施策 15 農業を始めたい人を応援する



取組テーマ 15-1	【再掲】農業法人の担い手確保の支援		
【SDG s ラベリング】			
			2.飢餓をゼロに 8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域おこし協力隊による農業法人の仕事の情報発信を行います。</li> <li>農業人フェア等、定住イベントへの参加して就農希望者を農業法人につないでいきます。</li> <li>地元の高校と連携して、高校生を農業法人につなぎます。</li> <li>就農を目指して農業技術大学校に進学する若者を支援します。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課 産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	農業法人への就職者数	1人	15人

取組テーマ 15-2	【再掲】新規就農者の支援		
【SDG s ラベリング】			
			2.飢餓をゼロに 8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>農業次世代人材投資資金（経営開始型）交付を通じた、新規就農者の営農開始直後の早期経営安定を支援します。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	農業次世代人材投資資金交付対象者数	10人	10人



## ■施策 16 起業したい人を応援する



取組テーマ 16-1	起業したい人の育成支援		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な取り組み			担当
・ 起業希望者の相談及び創業支援を行い、起業意欲を高めるとともに、商工会や金融機関との連携を図りサポートを実施します。			産業振興部 商工観光課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	新規起業事業者数 (累計)	7 事業所	20 事業所



## ■施策 17 新しいスタイルの生活を始めた人を応援する

取組テーマ 17-1	地域おこし協力隊制度を利用した安芸高田暮らしの実現		
【SDG s ラベリング】			
		11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう	
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 首都圏の、地域貢献に興味のある人材とつながりを築き、関係人口から地域おこし協力隊へのステップアップを目指します。</li> <li>・ 地域おこし協力隊のミッションの作りこみから情報発信、活動開始後のフォローを充実させ、地域の課題解決に意欲的に取り組めるようにし、任期満了後の定住に繋げることを目指します。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	地域おこし協力隊の採用数 (累計)	9 人	28 人

## ■施策 18 本市に貢献したい人を結び付ける

取組テーマ 18-1	本市に貢献したい人を増やす		
【SDG s ラベリング】			
		11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう	
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと納税を促進し、競争力の高い返礼品を増やし、寄附者を増加させていきます。</li> <li>・ 安芸高田市へふるさと納税をして良かったと思える情報発信により、再度の寄附を促すとともに、実際に来訪などの動きを起こす「関係人口」を増やしていきます。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	ふるさと納税申し込み数	4,322 件	30,000 件

取組テーマ 18-2	本市に貢献したい企業を増やす		
<b>【SDGs ラベリング】</b>  			
11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く一般に支援する必要があると認められる事業や、本市の特徴を表しやすい事業、多くの人に応援する意義を感じてもらいやすい事業などを、企業側の社会貢献を進めたいニーズと結び付け、企業版ふるさと納税を利用した寄附の活用を進めます。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	企業版ふるさと納税を行った企業数(累計延べ数)	0 社	50 社

取組テーマ 18-3	本市を応援する人を増やす		
<b>【SDGs ラベリング】</b>  			
11.住み続けられるまちづくりを 17.パートナーシップで目標を達成しよう			
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市の出身者等で構成するふるさと応援の会の活動を支援し、会員の持つネットワークや知見を本市の取組に活かすとともに、本市を応援する関係人口の増加を図ります。</li> </ul>			産業振興部 商工観光課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	ふるさと応援の会の会員数	2,347 人	2,500 人

### Ⅲ ここにしかない歴史・文化を未来につなげる事業

#### (i) 基本目標

○この地域にしかない歴史、特徴的な文化、中国山地の山あいの農村地域ならではのスローライフなどの魅力を多くの人に知ってもらい、多くの安芸高田ファンをつくります。

代表目標指標	現状値 (H30)	目標値 (R6)
観光客数	1,637 千人	2,000 千人

#### (ii) 講ずべき施策に関する基本方向

##### ■施策 19 「この地域ならではの」のライフスタイルの魅力を伝える

日本の中山間地ならではの農業の営みとともに暮らすライフスタイルの魅力を多くの人に体験してもらうため、民泊・体験プログラムを既存の観光施設と組み合わせた周遊型の観光を推進します。

##### 取組テーマ

19-1 本市のライフスタイルのファンを増やす

##### 【SDG s ラベリング】



##### ■施策 20 「この地域ならではの」の歴史・文化等の魅力を磨く

毛利氏関連史跡、甲立古墳などの歴史資産や、神楽、はやし田などの文化資産、サンフレッチェ広島、湧永レオリックなどのトップスポーツチームなどの本市ならではの魅力を多くの人に体験してもらうため、必要な環境整備等を行います。

##### 取組テーマ

- 20-1 観光資産の磨き上げ
- 20-2 歴史・文化資産の磨き上げ
- 20-3 トップチームのホームタウンである特性を活かした市民スポーツの魅力づくり

##### 【SDG s ラベリング】



##### ■施策 21 日本人も外国人も「この地域ならではの」の魅力を楽しめる基盤を整える

日本人も外国人も、本市の観光を楽しめるように、必要な情報提供、環境整備、市民の理解醸成を進めます。

##### 取組テーマ




21-1 外国人も本市の観光を楽しめる環境の整備

##### 【SDG s ラベリング】






(iii) 具体的施策・施策ごとの重要業績評価指標

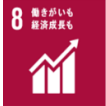


■ 施策 19 「この地域ならではの」のライフスタイルの魅力を伝える




取組テーマ 19-1	本市のライフスタイルのファンを増やす			
【SDGs ラベリング】				
			11.住み続けられるまちづくりを 15.陸の豊かさも守ろう 17.パートナーシップで目標を達成しよう	
主 な 取 り 組 み			担 当	
<ul style="list-style-type: none"> <li>安芸高田市ならではの魅力を発信する市民による、民泊施設の開業・運営を支援します。</li> <li>民泊・体験プログラムを提供する市民のグループと、市内の飲食店、道の駅、温泉施設などと連携しながら、周遊性の高い観光の仕組みを構築します。</li> <li>(再掲) 短期間の安芸高田暮らしをする環境を提供することで、本市での生活のイメージを確認する機会を設け、将来の移住や、居住に繋がります。</li> </ul>			企画振興部 地方創生推進課 産業振興部 商工観光課	
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名		現状値 (2018)	目標値 (2024)
	民泊による宿泊者数 (累計)		60 人	720 人

■ 施策 20 「この地域ならではの」の歴史・文化等の魅力を磨く




取組テーマ 20-1	観光資産の磨き上げ			
【SDGs ラベリング】				
			8.働きがいも 経済成長も 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 15.陸の豊かさも守ろう	
主 な 取 り 組 み			担 当	
<ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅、土師ダム周辺スポーツ施設、温泉施設、サッカー公園等の観光資産を今後も多くの人に楽しんでもらえるよう、必要なリニューアルを行います。</li> <li>本市の中山間地域ならではの特徴を活かした観光施設や体験プログラムをまとめて楽しめる周遊型観光を提案します。</li> <li>本市の農業文化を新たな観光資源として活用し、田んぼアート公園を整備します。</li> </ul>			産業振興部 商工観光課	
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名		現状値 (2018)	目標値 (2024)
	観光客数		1,637 千人	2,000 千人



取組テーマ 20-2		歴史・文化資産の磨き上げ	
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 12.つくる責任 つかう責任
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>毛利氏城跡、甲立古墳等の歴史資産を適切に保全・管理し、正しく歴史を学ぶのに必要な環境を整備します。</li> <li>神楽、はやし田などの、市外・県外の人に訴求力の高い文化資産を見ることができ環境を整備するとともに、市外・県外にその魅力を伝えます。</li> <li>多様な歴史と文化のある地域という強みを活かした情報発信・観光戦略を進め、地域を活性化します。</li> <li>トップスポーツチームのホームタウンである魅力を楽しめる環境を整備します。</li> </ul>			産業振興部 商工観光課 教育委員会 生涯学習課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	観光客数	1,637 千人	2,000 千人

取組テーマ 20-3		トップチームのホームタウンである特性を活かした市民スポーツの魅力づくり	
【SDG s ラベリング】			
			3.すべての人に健康と福祉を 5.ジェンダー平等を実現しよう 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカー、ハンドボールのトップチームの拠点がある強みを活かし、市内体育施設において、トップレベルのスポーツを身近に感じることができる機会を提供します。</li> <li>持続的に安全にスポーツできる環境を確保するため、施設を適切に管理するほか、高齢者や障害者、女性や幼児にも配慮した利用しやすい体育施設を目指します。</li> <li>市民のスポーツ機会を増やすため、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブの質的充実を目指します。</li> </ul>			教育委員会 生涯学習課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	トップアスリートによる交流・指導プログラム参加者数	380 人	500 人

■施策 21 日本人も外国人も「この地域ならではの」の魅力を楽しめる基盤を整える

取組テーマ 21-1	外国人も本市の観光を楽しむ環境の整備			
<p>【SDGs ラベリング】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> </div> <p>5.ジェンダー平等を実現しよう 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 10.人や国の不平等をなくそう</p>				
<b>主な取り組み</b>			<b>担当</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外からの観光客が、迷うことなく本市を訪れ、快適に周遊できる情報を提供します。</li> <li>・市外からの観光客が公共交通機関で来ることができ、観光施設を周遊できる仕組みを検討します。</li> <li>・主要観光施設等のトイレの洋式・快適化、Wi-Fi 環境の整備、キャッシュレス決済、案内表示の多言語化、JINTO 認定外国人案内所など、外国人観光客が市内の観光を楽しむ環境を整備します。</li> <li>・市民の多文化共生に対する理解醸成を進める取組を行い、外国籍市民、外国人観光客との良好なコミュニケーションを可能にします。</li> </ul>			企画振興部 政策企画課 市民部 人権多文化共生推進課 産業振興部 商工観光課	
重要業績評価指標 (KPI)	<b>指標名</b>		現状値 (2018)	目標値 (2024)
	外国人観光入込客数		1,044 人	10,000 人

## IV 循環の「環」をつなげる事業

### (i) 基本目標

○中山間地の特徴を活かした、持続可能な循環型社会をつくります。

代表目標指標	現状値 (H30)	目標値 (R6)
地域経済循環率 *	74.7%	80%

\* 「生産額 (付加価値額)」を「分配 (地域の所得)」で除した値  
 = 値が低いほど他地域から流入する所得に対する依存度が高い。

### (ii) 講ずべき施策に関する基本方向

#### ■施策 22 森林・農業・畜産の資源循環を進める

これまで地域で行われてきた里山林の活用やたい肥を利用した農業の効用を再確認し、身近な資源循環を推進します。

##### 取組テーマ

- 22-1 里山環境の改善と資源循環の促進
- 22-2 循環型農業の推進

##### 【SDG s ラベリング】



#### ■施策 23 廃棄物の資源利用、エネルギーの循環を進める

ごみの分別回収による環境負荷の低減を進めるとともに、自然エネルギーを活用推進し、地域内のエネルギーの循環を進めます。

##### 取組テーマ

- 23-1 廃棄物の資源利用・自然エネルギーの活用の推進

##### 【SDG s ラベリング】



#### ■施策 24 使われなくなった施設・モノを再利用する

空き家、空き店舗、空き公共施設などが再利用され、新たな魅力や価値を生むよう、利用したい人とのマッチングや必要な改修の支援をします。

##### 取組テーマ

- 24-1 空き家等の活用推進

##### 【SDG s ラベリング】



#### ■施策 25 地産地消で地域内の経済循環を進める

この地域の製品の地元消費が増えるよう、この地域ならではの製品のブランド化を進め、その価値を市内外に届けて、道の駅等を利用した地産地消を推進します。

##### 取組テーマ




- 25-1 産直市事業を通じた地産地消の推進




##### 【SDG s ラベリング】






(iii) 具体的施策・施策ごとの重要業績評価指標

■ 施策 22 森林・農業・畜産の資源循環を進める




取組テーマ 22-1	里山環境の改善と資源循環の促進		
【SDG s ラベリング】			
			11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任 15.陸の豊かさを守ろう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落に接した山林の整備を希望する地域の支援を行い、里山林に地域の人が入りやすい環境をつくります。</li> <li>・里山に定期的に手を入れる活動を支援し、里山の資源循環を促します。</li> </ul>			産業振興部 農林水産課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	里山林整備の実施面積 (累計)	65ha	80ha

取組テーマ 22-2	循環型農業の推進		
【SDG s ラベリング】			
			11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任 15.陸の豊かさを守ろう
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で排出される家畜糞尿から優良たい肥を製造し、土づくり資材として循環する取組を定着させ、畜産と農業の資源循環を推進します。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	たい肥販売量/年	4,743 t	6,000 t




■ 施策 23 廃棄物の資源利用、エネルギーの循環を進める

取組テーマ 23-1	廃棄物の資源利用・自然エネルギーの活用の推進		
【SDG s ラベリング】			
			7.エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11.住み続けられるまちづくりを 13.気候変動に具体的な対策を
主な取り組み			担当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別回収等による資源化を推進し、資源循環により環境負荷の低減を図ります。</li> <li>・ごみのリサイクル、減量に関する広報を行い、市民の意識啓発を行います。</li> <li>・里山整備の枝葉や間伐材を活用する仕組みをつくり、新たな資源リサイクルを推進します。</li> <li>・太陽光発電、バイオマス発電等、自然エネルギーの活用推進を図ります。</li> </ul>			市民部 環境生活課 産業振興部 農林水産課
重要業績評価指標 (KPI)	指標名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	市民 1 人あたりの資源物リサイクル量	81.6 g/人・日	84 g/人・日

## ■施策 24 使われなくなった施設・モノを再利用する

取組テーマ 24-1	空き家等の活用推進		
【SDG s ラベリング】			
			11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の所有者に空き家情報バンクへの登録を推進し、空き家を利用したい人とのマッチングを図ります。</li> <li>・ 空き家管理サポート及び管理代行サービスの活用を推進し、利活用されやすい空き家を増やします。</li> <li>・ 婚活・転入・子育て世帯の空き家購入及び必要な改修（リフォーム・リノベーション）を支援します。</li> </ul>			建設部 住宅政策課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	空き家バンク登録件数 (累計)	257 件	550 件

## ■施策 25 地産地消で地域内の経済循環を進める

取組テーマ 25-1	産直市事業を通じた地産地消の推進		
【SDG s ラベリング】			
			8.働きがいも 経済成長も 11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任
主 な 取 り 組 み			担 当
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2020 年にオープン予定の道の駅の産直市をはじめ、JA 広島北部が所管する産直市での販売額を増やすことで、地産地消のさらなる推進を図ります。</li> </ul>			産業振興部 地域営農課
重要業績評価指標 (KPI)	指 標 名	現状値 (2018)	目標値 (2024)
	JA 産直市での販売額	416 百万円	600 百万円

# 資 料

令和元年度安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇話会委員名簿

選出区分	所属	氏名	備考
市民代表 (1号委員)		本多 正樹	
		南澤 克彦	
		兼光 茂洋	
学識経験者 (2号委員)	広島経済大学	吉長 成恭	会長
各種団体の役 職員 (3号委員)	広島北部農業協同組合	宮木 佳樹	
	安芸北森林組合	岸本 勇示	副会長
	安芸高田市商工会	井上 憲	
	安芸高田市工業会	坂本 守夫	
	(公財) 安芸高田市地域振興事業団	西名 真一	
	安芸高田市観光協会	住田 希	
	安芸高田市 PTA 連合会	宮本 悦子	
	安芸高田市ブランド住宅事業協同組合	小又 正文	
	安芸高田市老人福祉施設連絡協議会	清水 盤	
	安芸高田市障害者自立支援協議会	伊藤 千代子	
	県立吉田高等学校	森田 達己	
	安芸高田市国際交流協会	明木 一悦	
	吉田総合病院	大下 誠人	

17名

## 第2次安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略検討経緯

日付	内容	備考
令和元年6月21日	国から「まち・ひと・しごと創生基本方針」が示される。	○ 第2次安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「第2次総合戦略」という。)の骨子の検討を開始
令和元年10月21日	庁内会議(政策会議・幹部会議)	○ 第2次総合戦略の骨子について確認・決定
令和元年12月3日	第1回 総合戦略懇話会	○ 市長から諮問 ○ 懇話会委員の任命 ○ 会長、副会長の選出 ○ 第2次総合戦略の骨子の説明 ○ 今後の進め方の説明
令和2年1月20日	テーマ別小委員会(1回目)	○ 多文化共生について
令和2年2月4日	テーマ別小委員会(2回目)	○ 循環型社会について ○ 福祉分野の Society5.0 について
令和2年2月10日	懇話会委員からの意見の集約	○ 178件の意見をいただき、第2次総合戦略の素案の見直しに反映
令和2年3月4日、18日	【中止】第2回、第3回 総合戦略懇話会	○ 新型コロナウイルス感染防止のため、開催を見合わせ ⇒ 第2次総合戦略の見直し版を各懇話会委員に送付
<p>○ 新型コロナウイルス感染防止の影響がいつまで続くか見通せないことから、事務局が総合戦略の形にまとめることで各懇話会委員の了承をもらった。</p> <p>○ 懇話会委員からの意見は、小委員会の開催、個別のメールのやり取りで、総合戦略に反映した。</p>		
令和2年3月26日	懇話会会長から市長へ、第2次総合戦略について答申	



